

2020年2月19日

新型コロナウイルスに関してのご報告（第3報）

この度の新型のコロナウィルスの感染拡大に関して、中国でご不便な生活およびご不安な日々を送られていらっしゃる皆様、亡くなられた方々のご遺族、感染者の方々に心からお見舞い申し上げます。

国内感染の拡大に対応し、ラッシュ時間の通学を避けるため、本日2月19日からしばらくの間、午前クラスの授業時間を変更することにいたしました。

<変更前>

9時から12時20分まで（休憩10時30分から10時50分まで）

<変更後>

9時30分から12時45分まで（休憩11時から11時15分まで）

学校では引き続き、学生たちが安心・安全に留学生活が送れるよう、感染予防のために以下の対応をしております。

1. モニタリングと対応

①毎日、学生・教職員の体調を把握する。

熱が37度以上ある場合は登校禁止とします。発熱以外の体調不良者も含め、国内感染状況、行政方針を踏まえた学生支援を行います。

②感染リスクの高い者の随時把握

（本人または同居者・親戚が最近中国から帰ってきた場合、その状況を確認）

2. 学生への情報提供および注意喚起

- ①日々の感染情報の提供
- ②教職員・学生の外出時のマスク着用、帰宅時の手洗いとうがいの注意喚起

3. 学校・教室環境

- ①マスク・消毒液の常備
- ②授業開始前の手の消毒
- ③空気清浄機設置による空気清浄と加湿
- ④教室の換気

4. 学生・教員・職員の中国への渡航禁止

- ①外務省の海外安全情報がレベル1に下がるまで学生及び教職員の中国への渡航を禁止。
- ②中国からのご家族の学生への訪問も控えていただく。

現在、新型肺炎の疑われる学生はおりません。今後も学生状況の把握および指導を徹底し、少しでも異常があれば、迅速に対応するとともに、母国の保護者とも緊密にご連絡を取り合うようにいたします。

この事態が早く終息することを心より祈っております。

TIJ 東京日本語研修所

所長 市川さゆり